（様式第１号）

ひろしまマイスター推薦書（記載例２）

令和○年○月○日

　広島県知事　様

　次の者は、ひろしまマイスターとして適当と認められるので、ひろしまマイスター選定実施要領第４条第１項の規定により推薦します。

　　　　　　　　　　　　　　　　推薦者

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体等の所在地　〒000‐0000

○○市○○町○一丁目１番１号

　　　　　　　　　　　　　　　　　団体等の名称　　㈱○○○○工

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名　　代表取締役　○○　○○

押印不要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話（000）000－0000

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者　職・氏名　○○　○○

メールアドレス　xxx@xxx.co.jp

技能検定をお持ちの場合は、職種・作業名を技能検定と一致させてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　（　建築大工　職種）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業名 | 氏　　　名 | 　備　　考 |
| 大工工事 | 広島　技能太郎 |  |

* 原則として、１企業・団体につき１名とします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（様式第２号）

　　　　　　　　　　　　推　　薦　　調　　書**（記載例２）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　認定候補者 | （ふりがな）　氏　　名 | （ひろしま　ぎのうたろう）広島　技能太郎 | 職種 | 建築大工職種（大工工事作業） | 写真貼付* 裏面に氏名を記入

　してください。* ６か月以内に撮影

　したもの・正面、無帽、無背景* 3.5㎝×4.5㎝

（顔中心の人物配置）・カラーふちなし・２枚提出、１枚は、* 貼付
 |
| 生年月日 年　齢 | 昭和42年１月１日（56歳） | 性別 | 　・女 |
|  現住所 | 〒700－0000○○市○○町○○　○丁目○番○号　　　　　　　　　電話（000）000－0000 |
| 勤　　務先 |  名　称 | ㈱○○○○工 |
|  所在地 | 〒700－0000○○市○○町○○一丁目１番１号　　　電話（000）000－0000 |
|  所 属・ 役職名 | （所　属）（役職名）代表取締役 |
| 　職　　歴（認定職種　について　の経歴） | 　　　従 事 業 務 ・ 作 業 内 容 | 従事期間（ 年 月～ 年 月） |
| 建築大工・大工工事作業 | H元.４～R元.５（30年１か月） |
| 技能・技術が優れている点（できるだけ詳しく記載してください。）１　宮大工としての技能一般注文住宅はもとより、数多くの寺社保存・再建・改修工事に棟梁として活躍し、県内外で100件以上の建築に携わった。伝統的な寺社建築の反り上がった軒、屋根などの複雑な曲線を作り出す際に欠くことのできない規矩術（きくじゅつ）について、業界内で高い評価を受けている。（実績）・宮島町　厳島神社○○殿（重要文化財）改修・宮島町　厳島神社○○塔（重要文化財）改修・尾道市　○○堂（重要文化財）改修・福山市　○○堂（重要文化財）改修２　設計士としての技能　　一級建築士として、県内で極めて数少ない社寺建築の設計ができる宮大工として活動し、自らの設計で10以上の社寺仏閣を再建している。（実績）・○○町　○○殿・○○市　○○堂・○○町　○○寺○○塔 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資格 | 技能検定 | 職種　　大工工事作業１級（平成○年取得） |
| その他の資格 | 大工工事作業１級 | 実施主体 | 広島県職業能力開発協会 | 取得年 | 平成○年 |
| 一級建築士免許 | 国土交通省 | 平成○年 |
| 職業訓練指導員免許 | 広島県 | 平成○年 |
| ものづくりマイスター | 広島県職業能力開発協会 | 平成○年 |
| 表彰・競技大会 | 表彰の名称 | 努力賞 | 実施主体 | ㈳日本建築業○○協同組合 | 受賞年 | 平成○年 |
| 優秀賞 | ㈳全国建築業○○組合 | 平成○年 |
| 感謝状（技能検定５年） | 広島県職業能力開発協会 | 平成○年 |
| 競技大会の名称 | 第○回全国技能競技大会 | 実施主体 | ㈳全国建築業○○協同組合 | 成　績 | 銀賞 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 技能に関する指導・人材育成の経験・社内で技能講習等を行って人材を育成している。社外の者でも希望する者には、社内の技能検定の検定台を使用させるとともに、惜しまずに技能を教示し、社内外を問わず業界内の若年者を積極的に育成している。　・技能検定１級：５人、２級：10人　・建築士１級：２人、２級：３人・平成○年から、ものづくりマイスターとして県内の工業高校で高校生を指導しており、毎年30人程度が受講している。・平成○年から、広島県○○建築協同組合における技能検定準備講座の講師として、毎年、技能検定１級に３人、２級に５人程度の受講生を合格させている。・平成○年から、技能検定主席委員として他の検定員や補佐員に技術指導や検定のポイントを教えている。・平成○年から、ひろしま技能フェアにおいて、小中学生を対象に技能体験コーナーの講師を行っている。 |
| 勤務成績、日常行為において他の技能者の模範となると認められる事項・積極的に弟子達と県内外の社寺仏閣を見て回り、感性や風習を磨くよう指導している。・高い技能や優れた人間性から個人指名による依頼も数多く、顧客からの信頼も厚い。 |
| ひろしまマイスターに認定された場合の活動可能な範囲 |
| 　　　活　　　　動　　　　内　　　　容 | 可能なものに○を付けてください | 活動可能な日数（年間） |
| 公共職業能力開発施設での実技指導 | ○ |  |
| 民間職業能力開発施設での実技指導 | ○ |  |
| 工業高等学校等での実習指導、講演 | ○ | 年間15日 |
| 企業・業界内で行う技能研修会、イベント等での講師、技能実演 | ○ |  |
| 県や商工団体が主催する技能体験教室、イベント等での講師、技能実演 | ○ |  |

（参考資料１）

卓越した技能を説明するための写真を添付すること

写真説明

　写真は、令和○年に尾道市○○堂（重要文化財）を改修したときの状況

伝統的な寺社建築の反り上がった軒、屋根などの複雑な曲線を作り出す際に欠くことのできない規矩術（きくじゅつ）について、業界内で高い評価を受けている。

作品や部品の説明（卓越した技能を要する部分など）があると分かりやすい。

最終的な製品を並べ、繊細さがポイントの場合、該当部分が分かる鮮明な写真を添付すると分かりやすい。

写真説明

一級建築士として、県内で極めて数少ない社寺建築の設計ができる宮大工として活動し、３DCADを活用して自らの設計で10以上の社寺仏閣を再建している。

※各２枚以上添付してください（Ａ４ 10枚程度まで）

（参考資料２）

専門用語集

|  |  |
| --- | --- |
| 用語（よみかた） | 説明 |
| 規矩術（きくじゅつ） | 曲尺 (かねじゃく) を用いた古くから日本に伝承された建築技術で、屋根勾配に応じた隅木や垂木の延び (長さ) の割出し、直接木材に墨付けする方法 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |